大富小

学校だより





校長 板 垣

人・もの・事とのかかわり

「認められる」体験

キーワード

振り返り(評価)

令和2年度の大富小学校がスタートして一ヶ月たちます。新入生36名を迎え、児童数228 名、10 学級、職員数 24 名の「チーム大富小」です。今年度もどうぞよろしくお願いします。 さて、臨時休業により保護者や地域の皆さまにおかれましては、急な対応等、ご難儀とご 心配をおかけしておりますことに心より感謝とお詫びを申し上げます。児童の安全・安心を 最優先に、学習への保障への支援を講じながら取り組んでまいりますので、ご理解とご協力 を改めてお願い申し上げます。

学校教育目標は、「自己肯定感を高め、正しい判断力と感性で、主体的に行動できる子ど もの育成」です。学校、家庭、地域が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められ る資質・能力を子どもたちに育んでいきたいと考えます。また、これまでの大富の地域に根 差した、大富ならではの豊かな体験活動を推進していきます。経営の重点として3つのスロ ーガンを掲げ、「認められる」体験をキーワードとして、人・もの・事とのかかわりや振り 返りを大切にして、教育目標の具現化を図っていきます。

- ◆自己肯定感(よいところがある、自分にはできる、他者の役に立ちたい・・・等自分に自信を持つこと) 車に例えると⇒動力を生むエンジン+ガソリン ガソリンは、保護者の愛情、励まし、基本的生活習慣、傾聴する姿勢・・・
- ◆正しい判断力と感性(優しさ、思いやり、勇気、向上心、正直、感謝・・・等につながる) 車に例えると⇒方向を定め、進退を制御するハンドル、アクセル、ブレーキ
- ◆主体的に行動(努力、忍耐力、着実さ・・・等につながる) 車に例えると⇒実際に路面をつかんで走るタイヤ

《3つのスローガン》

<u> ①学び合うる学級風十へ(学力の基盤)</u>

※学級力を高め、主体的に学びに向かえる仲間づくり

②「かかわり」から「つながり」へ(社会性の基礎)

※人とかかわることが好きから心と心がつながる深い関係。

③読書習慣の確立へ (基本的生活習慣の確立)

※読書を生活習慣に位置付けていく

No. 1 令和2年度





4月8日(水)に通常とは違う形ではありま したが、保護者の皆様と大富小学校令和2年度 の入学式を行うことができました。

担任の先生から一人一人名前を呼ばれ、元気 に返事をして立ちました。その後、入学が無事 認められました。あいさつやお話を聞く姿勢は とても立派でした。一人一人が小学生になる喜 びや、入学式に臨む気持ちの高まりと、期待感 の大きさが表れていました。

式辞では、これからの学校生活にのびのびと 元気に取り組むために「自分の足で学校に登校 すること」をお願いしました。そのためには、 朝ご飯をしっかり食べる、自分で早く起きる、 自分で早く寝る、自分で時間やルールを守るな どの約束を守ることを確認しました。

保護者の皆様と手を携えて子ども達の心身の 健やかな成長のために取り組んでいきます。

及入**学院** 506月0行事来定

C	J		
1	1	月	分散登校 (1区全児童)
1	2	火	分散登校 (2~6区全児童)
1	3	水	分散登校(6年全児童)図書貸出日
1	4	木	分散登校 (1区全児童)
1	5	金	分散登校 (2~6区全児童) 学校集金振替日
1	6	±	
1	7	日	
1	8	月	学校再開 午前授業(給食あり)
1	9	火	午前授業(給食あり)月例テスト週間
2	0	水	午前授業(給食あり)
2	1	木	午前授業(給食あり)
2	2	金	午前授業(給食あり)委員会活動
2	3	±	
2	4	日	
2	5	月	午前授業(給食あり)避難訓練 二者面談①
2	6	火	午前授業(給食あり)二者面談②
2	7	水	午前授業(給食あり)二者面談③
2	8	木	午前授業(給食あり)二者面談④
2	9	金	午前授業(給食あり)二者面談⑤
3	0	±	
3	1	日	
6/	1	月	学校安全の日 学校通常日課
	2	火	学校集金振替日
	3	水	内科検診(下学年)
	4	木	安全教室①
	5	金	安全教室② 委員会活動
	6	±	校内すもう大会
	7	日	さくらんぼマラソン
	8	月	
	9	火	プール清掃 心肺蘇生法講習会
1	0	水	耳鼻科検診
1	1	木	
1	2	金	3密を避けながら段階的に
1	3	±	学校教育活動を再開します。